



平成23年度 北中物語 14号

平成23年7月19日

文責:校長 中村 裕子

校長mail yuko-nakamura@staff.gsn.ed.jp

明日をもちまして、平成23年度1学期が終了します。北中の1学期を一言で言い表すと「元気・元気・元気」でしょうか。北中の持ち味である「全体力」が随所に発揮されていたように感じています。むろん、課題はたくさんあります。しかし、私はこの「課題」をネガティブにはとらえていません。それは、この課題を越えることで、さらに学校力が向上するからです。つまり、「課題」は向上への足がかりであると受け止めています。(ここが『課題』と『問題』との大きな違いです。『問題』は「問題」以外のなにものでもありません)

また、保護者様の熱意やご協力・ご支援がひしひしと伝わってくる日々でもありました。保護者様の力は絶大です。教職員の意欲をかき立てるのですから……。 (今後も、教職員を寄せちゃってください)

本校では、夏休みを「次の春に繋がる道」と共通認識し、既に2学期から3学期を視野に入れた指導の準備が始まりました。この夏、私たち教職員も努力をしてまいります。

## 通知票、努力のための指針としてください

明日、1学期の通知票をお渡します。一人一人のよさを十分見取った内容となっていますので、楽しみにお待ちください。

通知票、とりわけ学習の状況には関心がおありのことと思いますが、この点について、是非ご承知おきいただくとともに、お子さんにご指導をお願いいたします。

それは、学習成果には、授業中はもちろんですが、日常における取り組み(学校生活全体・家庭生活)そのものが大きな影響を及ぼしているということです。具体的には、お子さんの通知表の特記欄や所見欄に「忘れ物をなくす・話をよく聞く・提出物をきちんとする」等の指摘がありましたら、それが、学力を身につけていく上で「どれだけ大切なことなのか」を、「改善への努力(どのようにしたらよいか)」とともに、話してあげてください。この点が改善されませんと学力向上は絶対に望めません。(通知票を持ち帰る日は、こういうことを話すチャンスです。)

どの生徒も大いなる可能性を持っております。中学生期は努力の量だけ力がつきます。北中に天才はいませんので、きちんとしている生徒が、きちんと結果を残せるのです。

さて、この通知票、特に評価に関しましては、各教科部会や学年部会が度重なる協議を重ねたうえでのものです。また、最終的には、学年主任・教務主任・教頭・校長が生徒一人一人のものを確認したうえでお渡しいたします。皆様におかれましては、評価及び行動の状況まで、何かご不明な点やさらに詳細な説明を必要とする場合は、どうぞご遠慮なく担任もしくは教科担当までご連絡ください。

# 勝った 負けた そして「心」は皆勝った

暑い 熱い 厚い 篤い 3日間でした。どこの会場に出かけても胸が締めつけられるほどの生徒・教職員の姿がありました。炎天下や蒸し蒸しする室内でのあのがんばり、北中生のすごさをまざまざと再認識いたしました。

敗れたチーム、慰めはしません。なぜなら、簡単に慰めることは失礼だから……。勝って次の大会への挑戦権を得たチーム、たいしたもんです。自分自身の力で勝ち取った栄光だから……。

今日、7月19日の北中学校は様々な思いが交差していました。(主人公である生徒の思いがいろいろだからです) 負けた痛みも勝った喜びも当の本人でしかわかりません。しかし、負けても勝っても君たちの後ろには、あの先生がついています。うんと泣きなさい、うんと笑いなさい。どちらにも明日はある……。

## 「脱」……終業式「式辞」のテーマ

### 夏は脱皮の時……誰でも脱皮できるんだ、自分次第なのだ

→1年のうちで最も変わることができるのが夏。つまり、違う自分に出会うことができるのが夏。

→そして、皆、既に「脱皮中」であることを自覚してほしい。

→中体連で負けて、痛い心を抱えてることが脱皮の証

→中体連で勝って、次のステージに臨もうとしているのも脱皮

→先輩の去った後の部活動、新たな気持ちと体制になったのも脱皮

→通知票を通して知った自分のよさや課題を今後の生活にどう生かしていくかを考えるのが脱皮、そしてその行動を起こすことが脱皮

### では、どのように脱皮するのか……それはあきらめないことだ

→夏休みに立てた目標を成し遂げたらすごい自分に出会える

→でも、人は弱いから挫折することもある

→弱い人は挫折すると、全てをあきらめてしまう。ここが成長の大きな分かれ目となる。(スポーツでも同じ、必ず勝敗にも分かれ道があったはず)

→挫折してもいい、3日坊主でもいい。やり直せばいい。

→たとえ3日坊主でも、また始めてみる。そしてまた3日坊主でも、また始めてみる。3日坊主を5回繰り返せば、15日実行したことになる。つまり、3日坊主もたまればすごいんだ。

→だから、絶対あきらめてはいけない。あきらめないで、また始めてみれば、今とは違う自分に必ず出会える……。

→秋が来る頃には違う自分に出会ってみよう。夏は脱皮の時、脱皮しない生物は滅びるのだ。

### 夏休みは、だてにあるのではない。「脱皮」の時なのだ

保護者の皆さまにとりましても、すてきな夏となりますように……。

ご多忙、併せて暑さ厳しき折 ご自愛ください……。



